

回転式粘度計 ViscoQC 100 簡易マニュアル

1 はじめに

- ◇ 開梱後、安定した作業台の上に、ViscoQC 100（以下、本体）を設置する。
- ◇ 輸送用の保護材を外す（注：輸送時には必ず保護材をつけること）。



2 本体の準備

2.1 電源投入

- ◇ 本体背面へ電源コードを接続する。
- ◇ 本体背面の電源スイッチを入れる。

2.2 言語設定

- ◇ デフォルトでは言語が英語（English）になっているので、Edit ボタンを押す。
- ◇ ドロップダウンメニューから日本語を選択し、適用（英語で Apply）ボタンを押す。

2.3 水平調整



- ◇ アライメント（水平）調整が起動するので、画面を見ながら本体スタンドの調節ねじ（左写真）を使って、赤色が緑色になるように調整する。
- ◇ 調整が終了したら、適用ボタンを押す。

2.4 ゼロ調整

- ◇ アライメント（水平）調整が終了後、ゼロ調整が自動で始まるので、画面に従ってスピンドルが取り付けられていない状態であることを確認する。
- ◇ 次（英語で Next）ボタンを押す。調整が完了すると、緑色のチェックマークとともに調整成功のメッセージが表示される。



※オプション接続がある場合
オプションの Pt100 温度センサを取り付ける場合は、本体背面にある温度センサ用のコネクタにケーブルを挿し込む。



1 Pt100 センサ
2 Pt100 プラグ
3 Pt100 ソケット
4 Pt100 ケーブル用のくぼみ
5 Pt100 ケーブル
6 接続プラグ
7 Pt100 センサの固定用クリップ
8 スピンドルガード (R)

3 測定（準備と開始）

3.1 サンプルの準備

600mL ビーカーに 500mL ほどサンプルを入れる。

- ※既に他社製品をお使いの場合は同じ容器をご使用下さい
- ※入れる際は気泡が発生しないようする。

3.2 スピンドルおよびガードの準備

スピンドルおよびスピンドルガードをビーカーに入れる（※高粘度 H 用のモデルの場合はスピンドルのみ）。

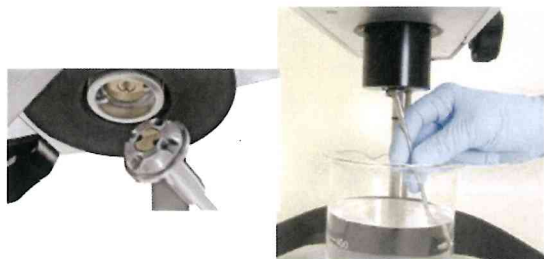
ビーカーを ViscoQC 100 の本体の下に置く。

- ※スピンドルは浸漬マークまで浸すこと。
（スピンドルガードは別売です）

3.3 取り付け

スピンドル、およびスピンドルガードを ViscoQC 100 本体に取り付ける。

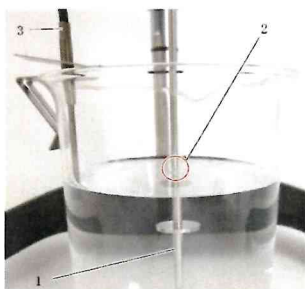
回転式粘度計 ViscoQC 100 簡易マニュアル



スピンドルの取付



スピンドルガードの取付

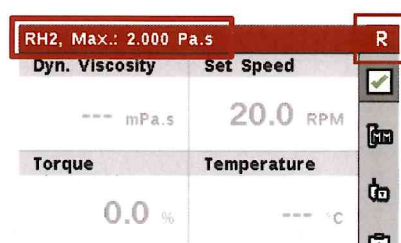


- 1 スピンドル
- 2 浸漬マーク
- 3 Pt100 センサ

※スピンドルは浸漬マークまで浸すこと。

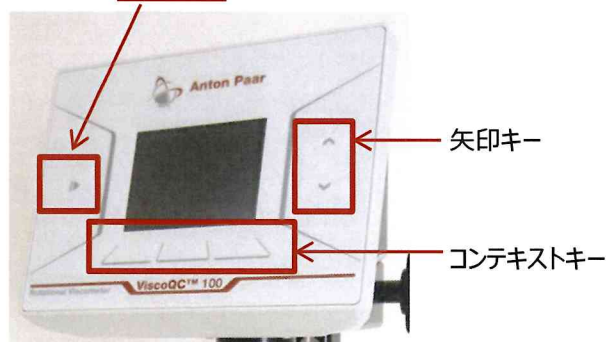
3.4 画面設定

取り付けしたスピンドルは Toolmaster で自動認識されメイン画面（左上）に、スピンドルガードはメイン画面（右上）に表示される。



3.5 測定開始

メイン画面の右にあるアイコン、 で測定モードを選択し、本体の測定ボタンを押して、測定を開始する。



矢印キーにて上下選択し、コンテキストキーにて測定条件などの調整をしてください。

4 洗浄

サンプルをふき取り、スピンドルの Tool Master™チップが濡れないように洗浄をする。

研磨材などを使わず、サンプルが残らないようにふき取る。

